（06090443）東京鐵鋼健康保険組合　様
2023年度版（2022年度実績分）　健康スコアリングレポート

＊本レポートは、2020～2022年度のデータに基づいて作成しています。

貴組合の業態	金属工業

健保組合の保健事業が健康課題の解決策に！

本レポートでは、事業主と健保組合のコミュニケーションの一助となるよう、予防・健康づくりの取組状況や健康状況等を可視化しています。経営者においては、企業の財産である従業員等の健康を守るために、健保組合と連携した従業員等の予防・健康づくりの取組のさらなる推進にご活用ください。なお、健康状況等に関する詳細情報は健保組合にお問い合わせください。

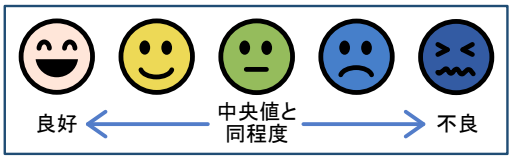
【本レポートで使用する用語の定義】

「組合」及び「健保組合」：健康保険組合　／　「全組合」：全健康保険組合　／
「医療費」：年間医療費　／　「特定健診」：特定健康診査　／
「業態」：健康保険組合における業態（29分類）

【本レポートにおける顔マーク】

顔マークの詳細については、健康スコアリングレポート参考資料P14・P15「（参考）各指標の算出方法」をご参照ください。

■判定基準値（全組合平均を100とした場合）



■判定基準値（貴組合の基準年度実績を100とした場合）

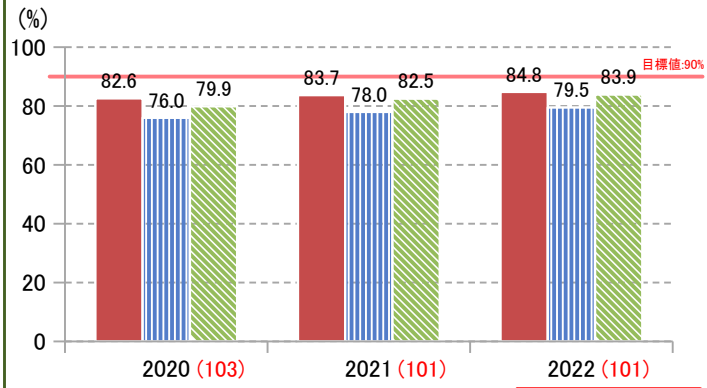
貴組合の特定健診・特定保健指導の実施状況

特定健診・特定保健指導　総合判定

単一	組合順位	98位 / 1,123組合
全組合順位		125位 / 1,378組合

特定健診の実施率

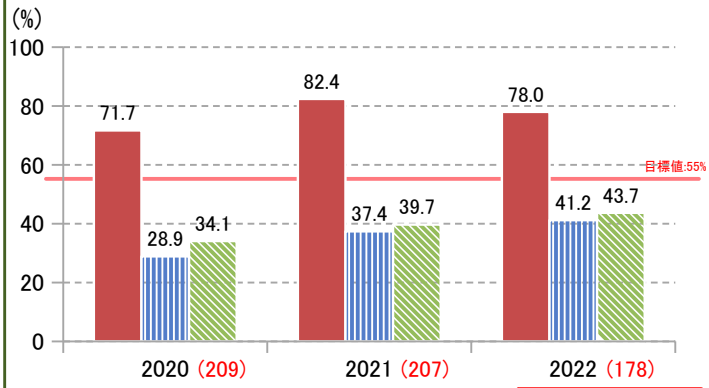
1ランクUPまで（*1）：あと 10人



特定健診の実施率	2020	2021	2022
貴組合	82.6%	83.7%	84.8%
	461位 / 1,126組合	542位 / 1,127組合	558位 / 1,123組合
業態平均	76.0%	78.0%	79.5%
単一組合平均	79.9%	82.5%	83.9%

特定保健指導の実施率

1ランクUPまで（*1）：最上位です



特定保健指導の実施率	2020	2021	2022
貴組合	71.7%	82.4%	78.0%
	88位 / 1,126組合	52位 / 1,127組合	79位 / 1,123組合
業態平均	28.9%	37.4%	41.2%
単一組合平均	34.1%	39.7%	43.7%

※　目標値は、第3期（2018～2023年度）特定健康診査等実施計画期間における保険者種別目標。
※　順位は、保険者種別（単一・総合）目標の達成率の高い順にランキング。
※　（ ）内の数値は、単一組合平均を100とした際の貴組合の相対値。
※　（*1）"ランクUP"は、5段階評価のランクを1つ上げるための目安（実施人数）を記載。

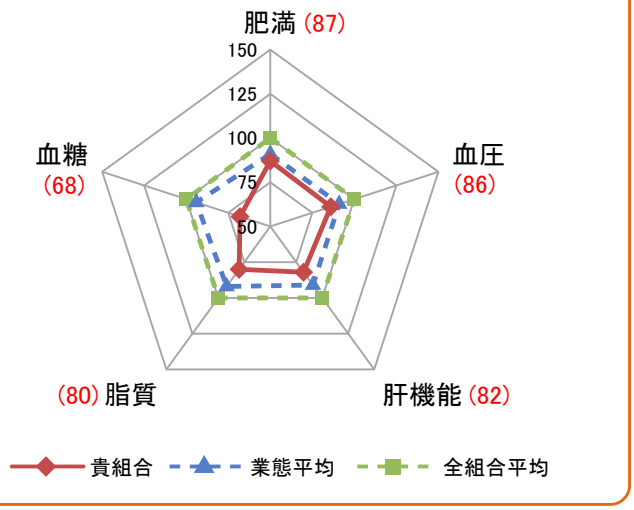
■貴組合　▥業態平均　▨単一組合平均

貴組合の健康状況（生活習慣病リスク保有者の割合）

健康状況
全組合平均を100とした場合

総合判定

＊数値が高いほど、良好な状態　　［全組合平均：100］



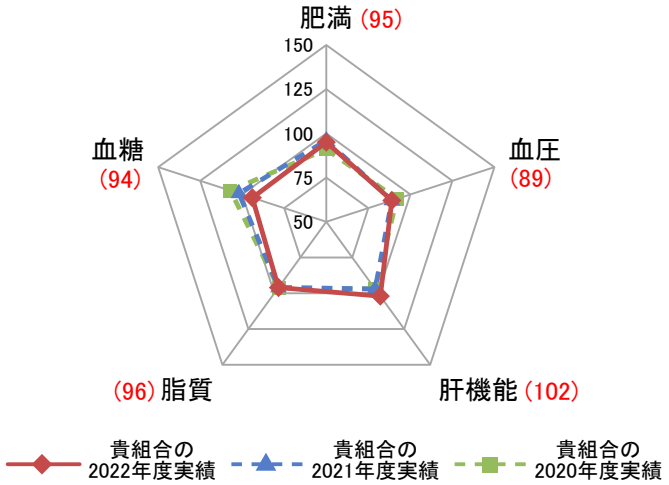
健康状況の経年変化		2020	2021	2022
肥満	貴組合	85	88	87
	業態平均	91	92	91
血圧	貴組合	90	85	86
	業態平均	90	91	91
肝機能	貴組合	85	81	82
	業態平均	90	91	91
脂質	貴組合	87	81	80
	業態平均	90	92	92
血糖	貴組合	75	72	68
	業態平均	93	93	94

※　2022年度に特定健診を受診した者のみのデータを集計。

健康状況
貴組合の2019年度実績を100とした場合

総合判定

＊数値が高いほど、改善された状態　　［貴組合の2019年度実績：100］

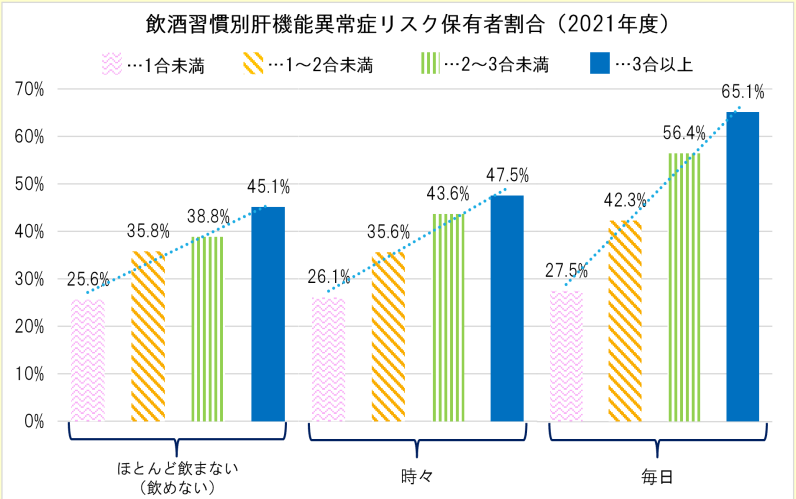


健康状況の経年変化		2020	2021	2022
肥満	貴組合	91	96	95
血圧	貴組合	92	89	89
肝機能	貴組合	97	97	102
脂質	貴組合	96	96	96
血糖	貴組合	107	102	94

【コラム】適度な飲酒で健康な肝臓を！

飲酒習慣別に**肝機能異常症のリスク保有者割合**をみると、 **1回の飲酒量が「1合未満」**では、肝機能異常症のリスク保有者割合は**飲酒頻度によらずほぼ同程度**です。
しかしながら、飲酒頻度が同じ場合、1回の飲酒量が多いほど肝機能異常症のリスク保有者割合は高くなり、1回の飲酒量が「1合未満」から「3合以上」に増加すると肝機能異常症のリスク保有者割合は**「ほとんど飲まない」「時々」では約1.8倍に、「毎日」では約2.4倍に上昇**します。
健康な肝臓を保つために、休肝日を作る、飲む量を1合減らす等、適度な飲酒習慣を心掛けるよう促しましょう。

※飲酒状況に関する質問票の全てに回答がある者のみを対象に算出
※2022年度報告（2021年度実績）データより算出
※肝機能異常症のリスク保有者…AST 31U/L以上、ALT 31U/L以上、γ-GTP 51U/L以上のいずれかに該当する者
（健康スコアリングレポートと同一の定義）



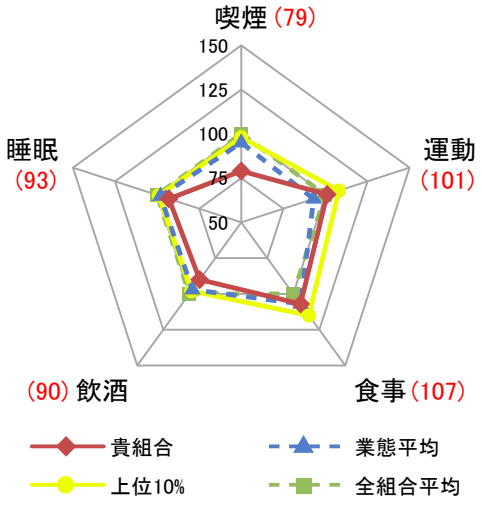
貴組合の生活状況（適正な生活習慣を有する者の割合）

※ 生活習慣データについては、一部任意項目であるため、保険者が保有しているデータのみで構成。

生活習慣
全組合平均を100とした場合

総合判定

＊数値が高いほど、良好な状態　［全組合平均：100］



※ 2022年度に特定健診を受診した者のみのデータを集計。

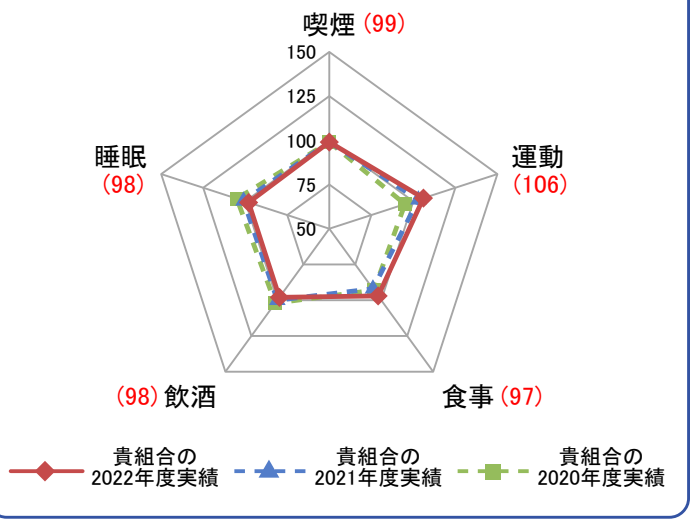
生活習慣の経年変化		2020	2021	2022		ランクUPまで（*1）
喫煙	**貴組合**	**81**	**79**	**79**		あと 53人
	業態平均	95	95	95		
	上位10%	97	99	98		
運動	**貴組合**	**96**	**101**	**101**		あと 14人
	業態平均	94	94	93		
	上位10%	114	104	108		
食事	**貴組合**	**101**	**101**	**107**		あと 13人
	業態平均	108	108	107		
	上位10%	110	108	115		
飲酒	**貴組合**	**94**	**92**	**90**		あと 23人
	業態平均	97	98	97		
	上位10%	98	100	98		
睡眠	**貴組合**	**98**	**95**	**93**		あと 17人
	業態平均	98	98	98		
	上位10%	100	103	99		

※ 上位10%は業態ごとの「総合スコア」上位10%の平均値を表す。ただし、業態内の組合数が20以下の場合は、全組合の「総合スコア」上位10%の平均値を表示。
(*1) "ランクUP"は、5段階評価のランクを1つ上げるための目安（リスク対象者を減らす人数）を記載。

生活習慣
貴組合の2019年度実績を100とした場合

総合判定

＊数値が高いほど、改善された状態　［貴組合の2019年度実績：100］

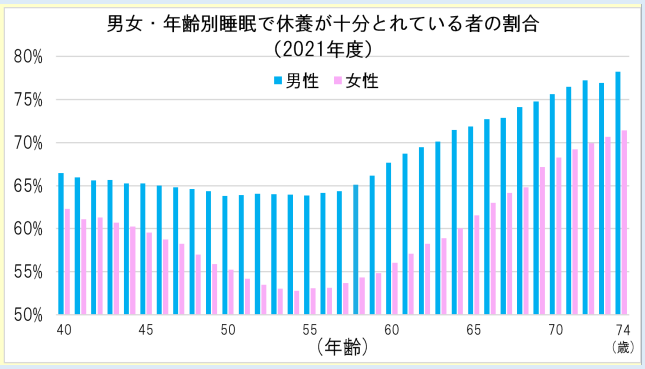


生活習慣の経年変化		2020	2021	2022	
喫煙	**貴組合**	**99**	**99**	**99**	
運動	**貴組合**	**95**	**103**	**106**	
食事	**貴組合**	**93**	**92**	**97**	
飲酒	**貴組合**	**102**	**100**	**98**	
睡眠	**貴組合**	**105**	**101**	**98**	

【コラム】生活習慣を見直し、睡眠で休養を十分とりましょう！

特定健診の睡眠に関する質問の結果を男女・年齢別にみると、40代から50代半ばにかけて**睡眠で休養が十分とれている者の割合**が低下しています。特に女性ではその傾向が顕著に表れており、その低下の程度が大きくなっています。
少しでも良い睡眠習慣を身につけられるように、睡眠環境や生活習慣を可能な範囲で見直すように促しましょう。

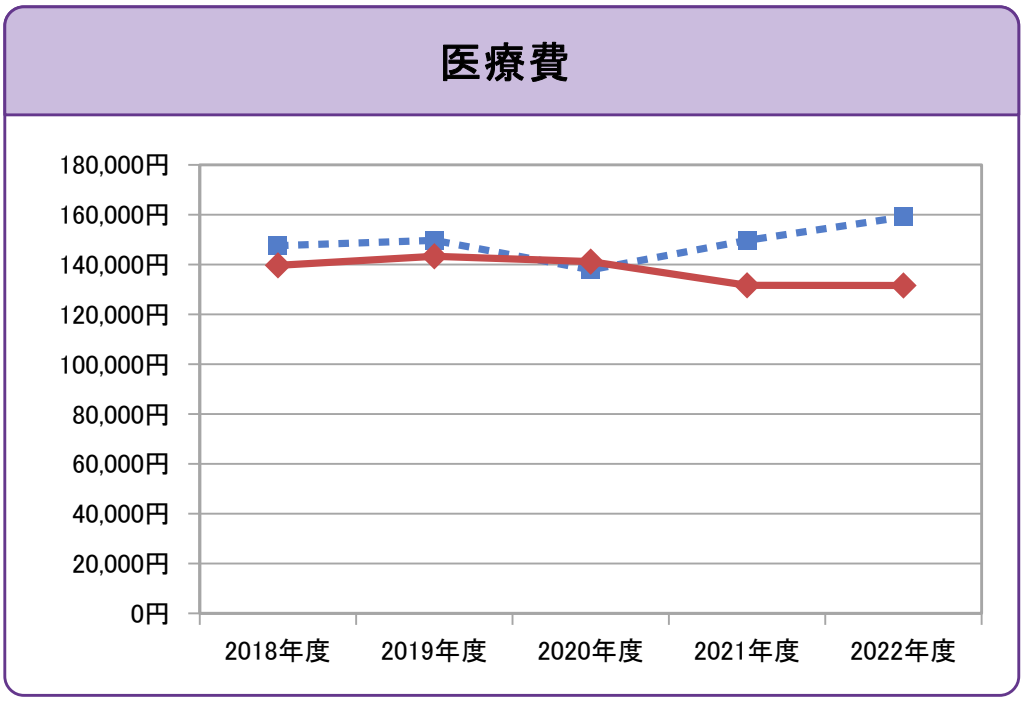
※睡眠に関する質問票の回答がある被保険者のみを対象に算出
※2022年度報告（2021年度実績）データより算出
※睡眠で休養が十分とれている者の割合…特定健診の睡眠に関する質問「睡眠で休養が十分とれている」に「はい」と回答した者の数／特定健診の睡眠に関する質問に回答した者の数



（注）【本レポートにおけるデータ対象】
・医療費：全加入者 ／ 特定健診（健康状況・生活習慣）：40歳～74歳。
・データが存在しない場合、非表示。計算不能の場合「-」を表示、
健康状況・生活習慣・医療費は、対象となる加入者数50名未満の場合「×」を表示。
・2023年4月1日以前に合併のあった組合の2022年度分の医療費については、合併前の各組合のデータを合算して表示。

貴組合の医療費状況

1人あたり医療費と性・年齢補正後標準医療費の推移



参考：医療費総額（2022年度）

貴組合
231百万円

1人あたり医療費

性・年齢補正をしていない貴組合の総医療費を貴組合の加入者数で除した医療費。

性・年齢補正後標準医療費

全組合平均の性・年齢階級別1人あたり医療費を、貴組合の性・年齢階級別加入者数に当てはめて算出した1人あたり医療費。

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1人あたり医療費	139,673円	143,308円	141,175円	131,659円	131,594円
性・年齢補正後標準医療費	147,569円	149,704円	137,888円	149,704円	159,103円

【貴組合の1人あたり医療費（2022年度）】

貴組合	性・年齢補正後標準医療費	性・年齢補正後組合差指数
131,594円	159,103円	0.83

参考：貴組合の男女別・年代別1人あたり医療費（2022年度）

	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代
貴組合	**119,258円**	**154,141円**	**80,247円**	**93,725円**	**125,048円**	**179,607円**	**357,153円**
業態平均	166,954円	185,382円	94,346円	125,195円	154,328円	229,470円	355,654円
全組合平均	169,577円	181,951円	99,951円	134,300円	158,896円	227,499円	341,443円

※性・年齢補正後組合差指数とは、医療費の組合差を表す指標として、1人あたり医療費について、加入者の性・年齢構成の相違分を補正し、全組合平均を1として指数化したもの。指数が1より高いほど、全組合平均と比較して性・年齢補正後の医療費が高い傾向であることを示す。具体的な算出方法は、参考資料巻末「各指標の算出方法」及び「健康スコアリング活用ガイドライン」を参照。

貴組合の後発医薬品の使用割合

貴組合の後発医薬品の使用割合（数量シェア）の推移

	2019年 3月診療分	2020年 3月診療分	2021年 3月診療分	2022年 3月診療分	2023年 3月診療分
後発医薬品の使用割合	74.0%	74.6%	78.1%	79.5%	80.5%

※実績年度の集計値ではなく、3月診療分の集計値。

健康スコアリングレポート【レポート本紙】

2023年度版

（2022年度実績分）

厚生労働省　日本健康会議　経済産業省